

おおさか環境ネットワーク会議レポート

第5回

日時 令和5年2月9日（木）18:30～20:50

会場 Zoomを使用してのオンライン開催

参加者 8団体9名

【会議要旨】

第4回と同様にふり返しを行った後、これまでのオンライン勉強会、WEBプログラム集、動画作成といった3つのグループの今後や、夏休みイベントの運営について話を進めたところ、以下のような意見などがでたので記載する。

○オンライン勉強会

・個人情報保護法／電子帳簿保存法／インボイス制度について団体を運営していくうえで不可欠なので学習会を開きたい。

→開催方法案：半日で3回開催／個別に2時間×3回開催

・メールで案を出し合い、事務局が取り纏めをして順位を決めるのが良い。

→本来の目的を考えて行うべきである。

・インボイスの件で、3月までに税務署までに届けを出してくださいと取引先から言われているので急いでいる。

→インボイス制度は急がなくてもよい。施行されて1年近くが経過している個人情報保護法を、きっちりと優先させて学んでおくべきである。

○WEBプログラム集

・掲載して欲しい団体へ向けて募集を行い、期限内に申告した2団体について、なにわエコスタイル掲載の環境学習プログラムの掲載内容更新をした。

→他1団体が更新の意向を示しているが、期限内に提出が見られず未掲載の状況。

○動画作成

・WEBプログラム集に合ったものを撮影していくとの認識の再確認があった。

・動画を撮りたい人は名乗り出る。それを基に話を進めるのが効率良い。

・動画を優先的に作りたい団体が2団体あるが、急いではない。

◎全体

・今年度内(3月)にワーキンググループで集まり、具体的内容を話し合いたい。

→はじめから3つのグループに分かれる必要はなく、1回の集まりである程度まで話を進めればよい。

→各グループの原案を全体である程度決めてから、3つに分かれることとする。参加したい人は3つとも参加してもよいこととする（事務局）。

■今後の動き

公式なネットワーク会議は今年度は本日で終了となるが、夏休みイベントのワーキングを年度内に一度対面にて開催する。日程については事務局より追って連絡する。

○夏休みイベント

・開催する方向で進めたいが、夏休みのいつにするかを決めておく必要がある。

・イベントを複数回開催する案は対応が困難との意見が複数上がった。

・イベントに参加してくれる人が多いとネットワークの参加者も増えるのではないかと。

・参加者の為のものなら無理をしてでも行う必要があるが、この会が参加メンバーの為であるなら無理はできない。

→根底に、参加団体の活動フィールドを広げていこう、地域とのつながりを強めていこうという考えがある。

→おおさか環境ネットワークの参加団体以外にもまだまだNPOは沢山あるので、勉強会を開催して参加して貰い、それを機にこの会に参加して貰うのはどうか。その効果で仲間が増えると発信力が強化される。

・以前ヤマダ電機で行ったイベントのように、環境に興味のないような一般の方を対象として開催できないかと。

→大阪府はイオンやQ'sモールとおそらく業務提携しているが、例えばそういったフロアに出展できないかと。

→大阪市環境局エネルギー政策グループが担当となっているが、大阪市は、イオン株式会社と「市民サービスの向上、地域の活性化を図ることを目的とした連携協定」を締結している。

→最近、靫公園で西区のごみ減量のカレーセールが開催されていた。ECOという観点から、私たちの団体も参加させてもらえないかと。

→各区の廃棄物減量等推進員が主催、大阪市環境局・環境事業センターと共催で開催している。

→各区に大阪市からアプローチして欲しい。

→ネットワークの取組のノウハウを区へ紹介できればよい。

○その他

・NPOを支援しているところを拠点として活動をする案が出た。

→情報を求めてくる人との繋がりを強めることができる。

会議開催の様子

